

調布市防災教育の日

4月22日(土)、調布市防災教育の日に「防災啓発講話」と「命の授業」を各学級で行いました。

「防災啓発講話」では、調布消防署が作成した動画を視聴しました。今まで日本で起きた地震の詳細や地震に対する備えについて学ぶことができました。子どもたちは、大きな地震の被害と真剣に向き合い、自分や家族、友達を守るためにはどのような行動をとるべきか考えていました。

「命の授業」では、緊急地震速報の仕組みや地震が起きた際の身近な危険箇所について学びました。身近な危険箇所とそこからどのような被害が予測されるかを班で協力して考え、学校だけではなく通学路や家庭でも危険な場所がないか話し合いました。今後も子どもたちが、災害を自分ごとと捉え、大切な命を守る知識や行動を身に付けてほしいです。

保護者の皆様にはお忙しい中、引取訓練にご協力いただきありがとうございました。



「命の授業」班活動の様子

